

長年空耳アワー研究所の研究者として多大なご協力いただいている高橋力さんとの久々の空耳アワー対談をお送りします。

前回 2008 年以来の対談になりますが、この間空耳アワーに関することで印象に残る出来事はありましたか？

まあ…自分の採用数が大きく減ったことでしょうか(笑) それはまあいいとして(いいのか?) 新たな常連さんがどんどん出てきて、採用争いが以前とは比べものにならないくらい厳しくなってるとは感じます。そういう中でも自分が多く採用されてたとき以上に年間の採用数が多い投稿者さんもいるので、ホントにすごいなあ…と感心しています。

今現在の獲得成績はどういう状況ですか？

2015.12.11 現在で採用 88 回、内訳は T シャツ×10、ミミカキ×12、手ぬぐい×64、葉書 100 枚×1、評価忘れ×1 になります。

当方は数ではもう太刀打ちできませんが、前回アワードでスタッフさんからお声をかけていただいて六車さんとアナ雪企画をやらせていただきましたが、世間的にも周囲でも評判は良かったようなので…。なにかそういう形で貢献できたのは嬉しかったです。

空耳アワード 2015 での高橋さんの作品『えり子、左行こう』は爆笑しました!! 惜しくも僅差でアワード受賞にはならなかったですが、同じ単語の繰り返しなのに違う空耳という不思議な作品だったし、映像のシュールさも相まって私の中ではアワード受賞級の名作だと思います。

ここ最近のハガキの投稿数、採用数はどんな感じですか？

投稿数はここ数年あまり変わらなかったんですが、今年は夏くらいからふと一念発起して急激に増えまして…、月の投稿が 100 作を超えるときもあって今年度の投稿数は 566 作と、すでに過去最高になってしまいました。結果はご存知の通り…全然出てないですけどね。(笑) これから採用されたらいいですけど…。

月の投稿数が 100 作超え (=1 日 3 空耳以上) とか尋常ではないですね!! そもそも一念発起して投稿数が急増するってのにも驚きです。もう空耳を「発見する」というよりも「創造する」というクリエイティブな領域に到達しているような感じさえます…。

ここ最近、空耳の内容(音楽のジャンル)に関しては何か変化はありましたか？

聴くジャンルはあまり変わらないですね…。どうも昔に生きてしまってるというか、80 年代とかフレンチポップスとかが中心です。

だから先日 2 週続けてジャンパーの回がありましたが、ペインキラーと RATM (=レイジ・アゲインスト・ザ・マシーン) という、おそらく自分は聴かなそうなジャンルからだったので悔しさとか一切なく、大笑いして見てました。

ジャンパー 2 週連続事件が Livedoor NEWS にも取り上げられてたのには驚きました。空耳ファンのみならず世間的にも大きな出来事だったんだと改めて思いました。2 週目冒頭でタモさんが「今日は(ジャンパー) 出さないようにします。」と言ったことも大きなネタフリになってるし…神がってる!!

1 週目のジャンパー作品『ならできないじゃない!!』、殆どのペインキラーの曲は大部分がシャウトから出来ているから空耳が発見されると大体いつもあんな感じになるので期待してしまいますね。この人たちの空耳は今回のを含め 2 作とも同じアルバム「処女の臍」に収録されているのでぜひ 3 つ目の空耳を高橋さんに創造してもらいたいです。80 年代 POP とはかけ離れた世界なので苦痛かもしれませんが(笑)

2 週目のジャンパー作品、RATM の『ナゲット割って父ちゃん〜』は海外の大手サイトでも取り上げられて外国でもかなり話題になってるみたいですね。もちろん空耳そのものは分からないけど曲の内容と役者の演技のギャップが面白いって感じのコメントが多数でした。今や検索文字に「空耳アワー」って入れると検索候補に「空耳アワー ナゲット」って出てくる始末…。(笑) 次回アワード候補筆頭ですね。

どちらかというところ…、あの回は鉄道回だったので、元鉄道部部长としてはああいう機会を採用されてほしいとか、かなり送ってる鉄ネタが目の目を見てほしいという意味でそこは少し悔しかったです。(笑)

あらら。メゲずに送り続けてください。まあ言われなくても送り続けるとは思いますが。

はい、まあせいぜい頑張ります；

(2015.12.18 収録)

【高橋力さんのプロフィール】

- ・タモリ倶楽部「空耳アワー」歴代採用件数 1 位
- ・「空耳アワード 2004」の企画で自宅訪問。空耳投稿の極意を TV 初公開。番組からハガキ 100 枚が贈呈される。
- ・「空耳アワード 2007」空耳 10 大ニュースで第 8 位にランクイン。年賀状で紹介される。
- ・ジギスカン/めざせモスクワの「息子息子 大事な一寸法師 無くしたら大変よ ハッハッハッハ」で“もすかうブーム”の火付け役となる。
- ・ポニー・タイラー/ヒーローの空耳「兄が疲労、アホに殴るヒロちゃんに遠慮がない」採用以降、TV でこの曲がかかると 2ch 実況板にこのネタが必ず書き込まれるというお約束がいまだに続いている。
- ・空耳アワー研究所：名誉研究員

※前回頒布された「空耳アワー対談 2008」は空耳アワー研究所 WEB サイト <http://soramimi.net> にて公開しています。